

ワクチン筋注実施手順内容 (受講者確認用)
Ver. 1.0

1	本人確認 (氏名、生年月日、ワクチンの種類)
2	安全確認 (アルコール綿の使用可否、注射時の気分不快確認 針とシリンジの固定、エアーの混入、薬液量等)
3	穿刺部位の確認 椅子に座る、腕を下す (肩峰から3横指 または肩峰垂線と前後腋窩線の交点)
4	穿刺 (消毒、90度で2cm、もしくは○○) 素早く行う
5	確認 (針先の強い痛み や 指先痺れ の有無)
6	薬液注入
7	抜針
8	確認 (気分不快の有無、30分の待機)

※実際の派遣時には必ず会場に責任者として医師が配置されます。必ず注意点等の確認を行ってください

※筋注部位はオンデマンド動画ビデオでも説明があったように医師・診療科・出身大学等によって打つ位置・受診者姿勢が異なる場合があります。穿刺部位は必ず現場責任医師に確認してください。

※緊急事態 (幼体急変等) 時の接種会場内での対応場所、人員、連絡方法は必ず確認して業務にあたってください。

※今回のワクチン接種筋注行為実技講習を修了すると JARTIS 上から地方自治体への接種訓練修了者情報の共有の有無について登録できるようになります。実技終了後は速やかに入力してください。

